す ざ く だ い よ ん

朱雀第四学区

朱雀第四学区は、北はJR山陰本線、南は三条通・西高瀬川、西は西大路通、東は御前通から下ノ森通(相合図子)に囲まれた町です。

学区内には豊臣秀吉が築いた「御土居」跡にまつられた市五郎稻荷神社があるほか、江戸幕府の天文台「三条西改曆所」跡地に立つ月光稻荷神社などがあります。

また、朱雀第四小学校の校庭には、京都市立学校・幼稚園名木百選にも選ばれた大きなアカシヤの木があります。学区のシンボルとされており、地域のふれあいを深める行事の多くに「あかしや」という言葉がつけられています。

京都市立 朱雀第四小学校

御土居と市五郎稻荷神社

学区の文化や歴史的建造物など

「御土居と市五郎稻荷神社」

天正 15(1587)年に豊臣秀吉は京都における邸宅・政庁として聚楽第を完成させ、天正 19(1591)年にはわずか数ヶ月という早さで京都を囲む総延長 22.5km の御土居と呼ばれる土塁と堀を構築し、それにより京都は洛中と洛外が明確に区別されました。また御土居は洪水対策になるとともに、京都を城塞都市とする軍事的防衛の役割もありました。

市内に残る御土居の跡地 9 箇所が国の史跡に指定されており、その一つである西ノ京原町にある市五郎稻荷神社は土塁に接して社殿があり、鳥居が並ぶ参道部分が堀跡とされており、御土居そのものが信仰の対象となっています。

自治会・町内会に加入しましょう

朱雀第四自治連合会

朱雀第四自治連合会は学区内にある33の自治会・町内会と、各種団体が協働し、地域の活性化と安心安全、問題解決に取り組む、地域住民による組織です。

主な年間行事

5月 交通安全教室

9月 敬老の集い

10月 学区民体育祭

11月 あかしやふれあい人権文化の集い

12月 消防分団年末特別パトロール

※例年実施していました主な行事ですが、新型コロナウイルス感染症予防対策として、開催を自粛する場合があります